

☆ 中 国

合 織 原 料 **PX 工場爆発の影響で PTA 価格が上昇見込み**

4月6日夜、福建省漳州市の古雷港経済開発区にある台湾系の騰龍グループ(Dragon Aromatics)が運営する騰龍芳香族パラキシレン(PX)工場で、爆発・火災事故が発生した。当局の発表によると、爆発の原因は油タンクからの油漏れの可能性が高く、負傷者は少なくとも14人という。また、PXには発がん性があるとされ、近隣の市民1.4万人以上が避難したと伝えられている。

同PX工場はもともと隣接する廈門市で建設が計画されていたが、地元住民の激しい反対にあい、2008年に計画が撤回され、新たに古雷港経済開発区に計画が修正された。そして、2009年5月に着工、環境アセスメントへの対応に手間取り、2013年6月に試運転を開始していた。

同PX工場の生産能力は2系列で年産160万トン、近隣にPTA工場(年産450万トン)も付設している。現在、中国のPXの生産能力は年産1,220万トン、消費量は1,840万トンとみられており、国内のPX輸入依存度は約51%である。

今回の事故を受け、4月7日の鄭州商品交易所では、PTAの先物価格は全て値上がり、一部の上げ幅は4%を超えた。業界のアナリストによると、今回の爆発事故により、PXの供給が減少、PX不足が発生することから、PTA供給も減少する可能性があるともみている。現在、PTA稼働率は68%前後であるが、今後下がる可能性があり、短期的にはPTA価格が上昇するとの見込みである。4月7日、逸盛石化はPTAの引合い価格を150元/トン値上げ、4,750元/トンとした。また、その影響は川下にも波及し、江蘇省、浙江省の主要ポリエステル企業は、ポリエステル長繊維の引合い価格を100-200元/トン上げているという。

アナリストの分析では、今後、国内のPXプラント計画の許可や環境アセスメントは更に厳しくなると見られ、中国国内のPX需給は輸入依存度が高まり、PX価格が上昇する確率が高いと予想される。このアナリストによると、騰龍PXの大部分は廈門にある翔鷺石化のPTA生産向けに供給されており、約200万トンのPTA生産、国内の5%に影響が及ぶと見込まれる。業界関係者によると、翔鷺石化のPTAの生産は既に停止しているという。

☆ E U

繊維政策

EU Textile technology Platform10 周年会議開催

3月25、26日、European Technology Platform for the Future of Textiles and Clothing(Textile ETP)の10周年会議がベルギーBrusselsで開かれた。20か国から150名以上が参加した。過去10年の繊維産業における研究開発成果や、今後の期待される生産技術を話し合った。

Textile ETP会長の Canonico氏によると、2005-2010年、業界の規模は大きく縮小したが、EUの繊維産業の生産効率は約50%アップし、EU域外への輸出は総額420億ユーロへ30%増加した。また、今後10年間ハイテク技術の産業化はさらに加速し、産学官の連携がさらに重要となる。ETPの活動を活性化させることにより、EU圏内のネットワークや知識の共有、資金提供の促進が必要になると述べた。

28大学3,300名の繊維専攻の学生からなる Textile Universities Association(AUTEX)、27の研究機関3,700名の研究者からなる the European Network of Textile Research and Technology Organizations(Extranet)の代表は、Textile ETP発足後、繊維産業とテキスタイル研究開発機関の協力がより建設的なものとなったとし、ヨーロッパがテキスタイル技術の中心に位置づけられたと評価した。

会期中、今後期待される技術開発に関する20のプレゼンテーションが発表された。これらは、持続可能繊維、ナノファイバー、スマートテキスタイル、テクニカルテキスタイルの用途開発、先端繊維やテキスタイルの加工技術、デジタル化や新ビジネスモデルなどであった。

欧州委員会の DG GROW(Directorate-General for Enterprise and Industry)の代表は、EUの成長戦略3,150億ユーロの投資パッケージ等のもとで、テキスタイルやアパレルなど個々の産業へのさまざまな政策実施により多大な波及効果が生まれたと強調した。

Textile ETPは、同組織の今後10年の全体像を示し、EU当局と協力し、HIRZON2020(2014年以降の新研究開発プログラム)に取り組む姿勢を示した。また、Textile ETPがスマートテキスタイルに特化した、ヨーロッパ全体の高い専門性を有するシンクタンクに発展することを提言した。

以上